

研究機関：広島大学

研究課題名	集中治療部（ICU）における抗菌薬使用状況調査（多施設共同研究）
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療学 教授 志馬伸朗
研究期間	（倫理委員会承認後）～2023年9月30日
対象者	2017年4月から2023年3月の期間に、ICU入室中に対象抗菌薬を使用した患者
意義・目的	抗菌薬適正使用推進の評価の1つとして、抗菌薬使用量調査がありますが、日本においてはICUに特化した多施設抗菌薬使用量調査の報告がありません。特に適正使用が重要とされるICUにおいて抗菌薬使用量調査を経年的に行うことにより、抗菌薬適正使用推進活動との関連を検討し、抗菌薬適正使用を推進するための指標とします。
方法	研究対象期間中にICUに入室し、対象とする抗菌薬を使用した患者を対象とします。薬剤部門の払い出しデータ、レセプトデータ、電子カルテなどの実施データ等から、年度毎の各抗菌薬の抗菌薬使用密度（antimicrobial use density：AUD）と使用日数（days of therapy：DOT）を調査します。併せてICUにおけるinfection control team（ICT）の抗菌薬適正使用の活動について各施設の状況をアンケート調査します。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	日本集中治療医学会 感染管理委員会の構成員が所属する施設、兵庫医科大学病院、聖マリアンナ医科大学病院、宝塚市立病院、兵庫医科大学に情報を集め、 兵庫医科大学（研究責任者 中嶋 一彦）が解析します。
試料・情報の管理責任者	兵庫医科大学 准教授 中嶋 一彦
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりすることなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel：082-257-5456 広島大学病院高度救命救急センター 医師 木田 佳子、京 道人